

図3 添付文書の記載順序

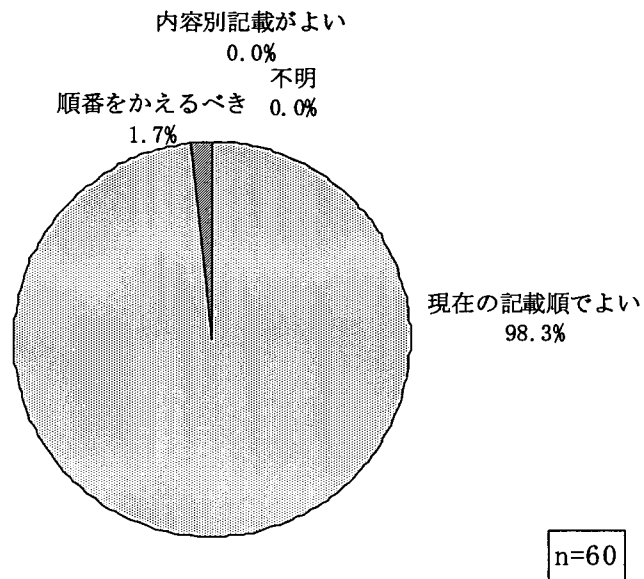


図4 相互作用欄の一覧表形式

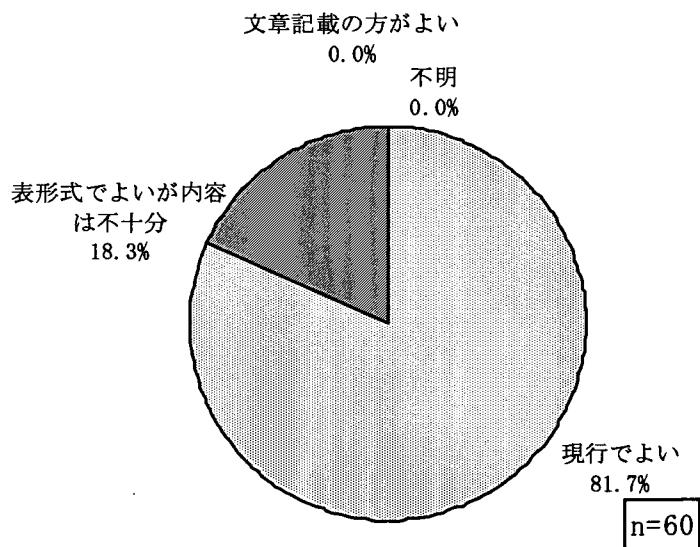


図5 相互作用欄の記載順序

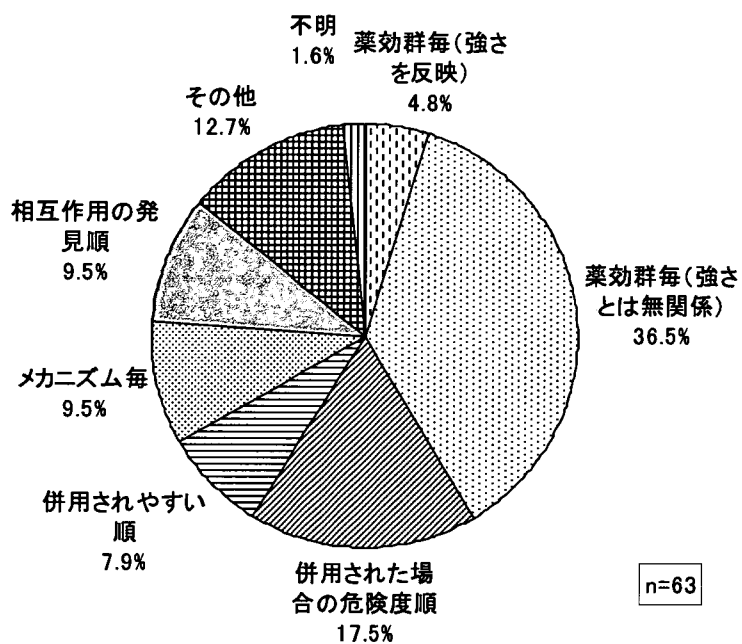


図6 併用による薬物動態変動が大きい場合の情報提供

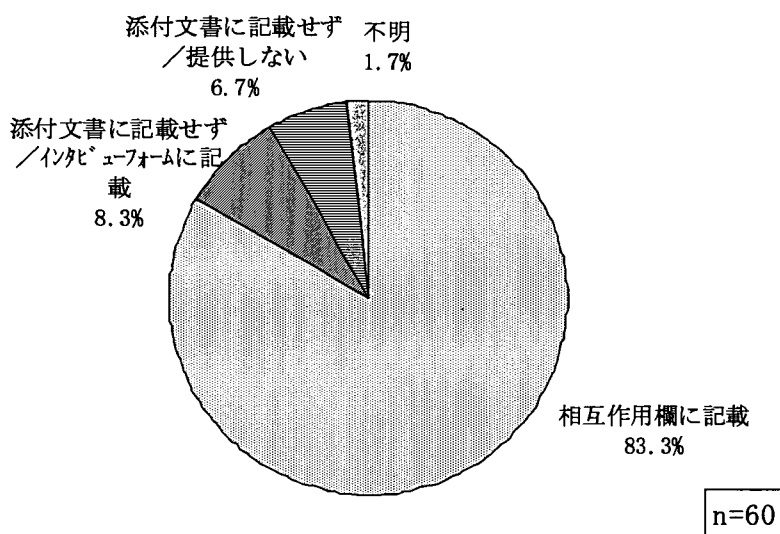


図7 In vitro 試験で強い相互作用が認められた場合の情報提供

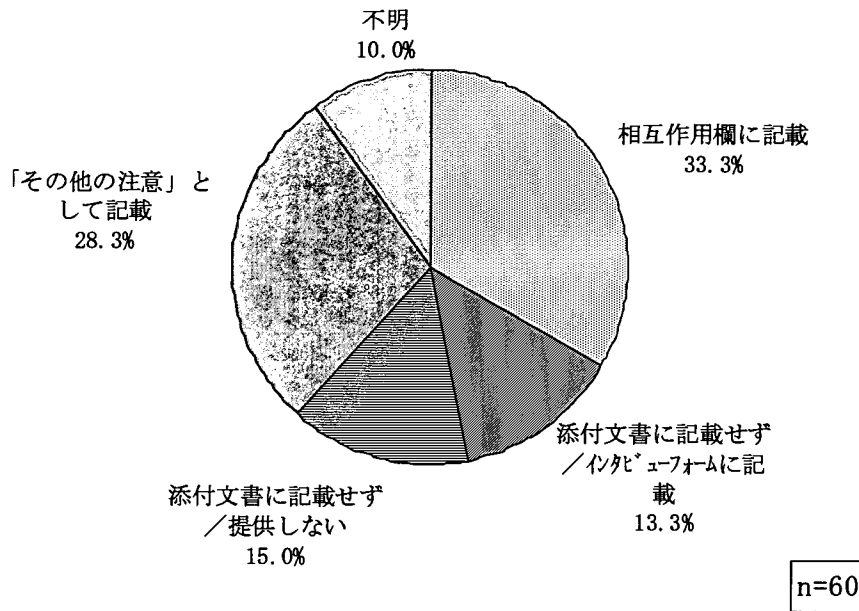


図8 併用により動物実験で重大な副作用が生じる場合の情報提供

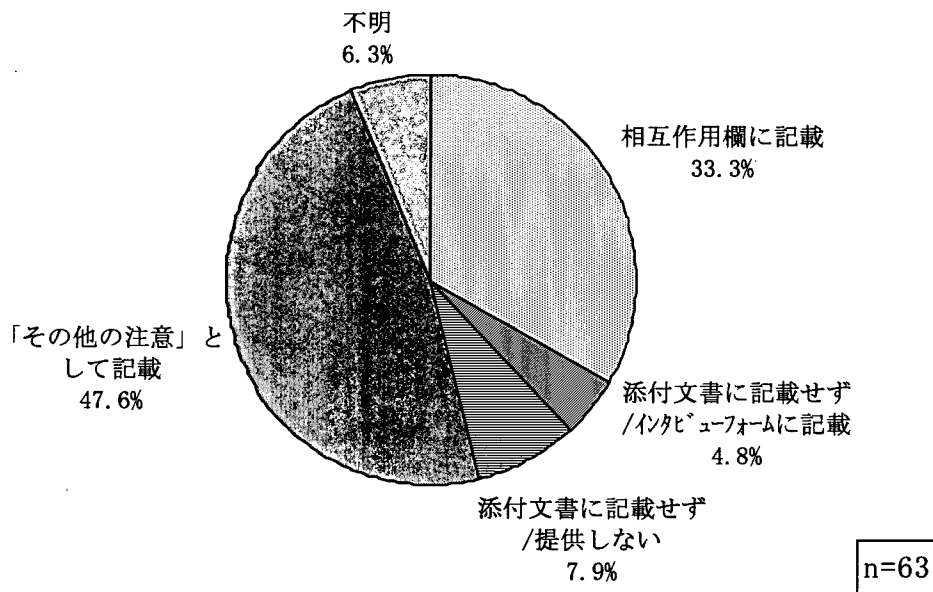


図9 類薬で強い相互作用が認められた場合の情報提供

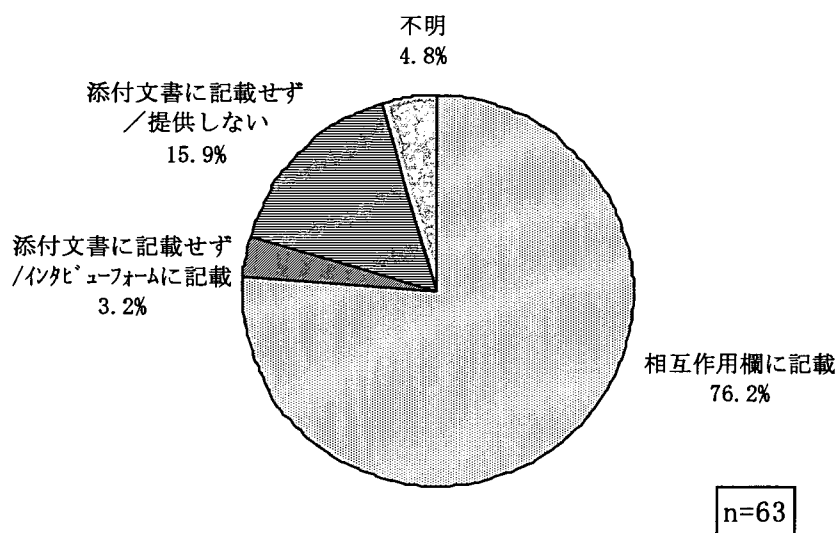


図10 食品類による薬剤の血中レベルの変動が大きい場合の情報提供

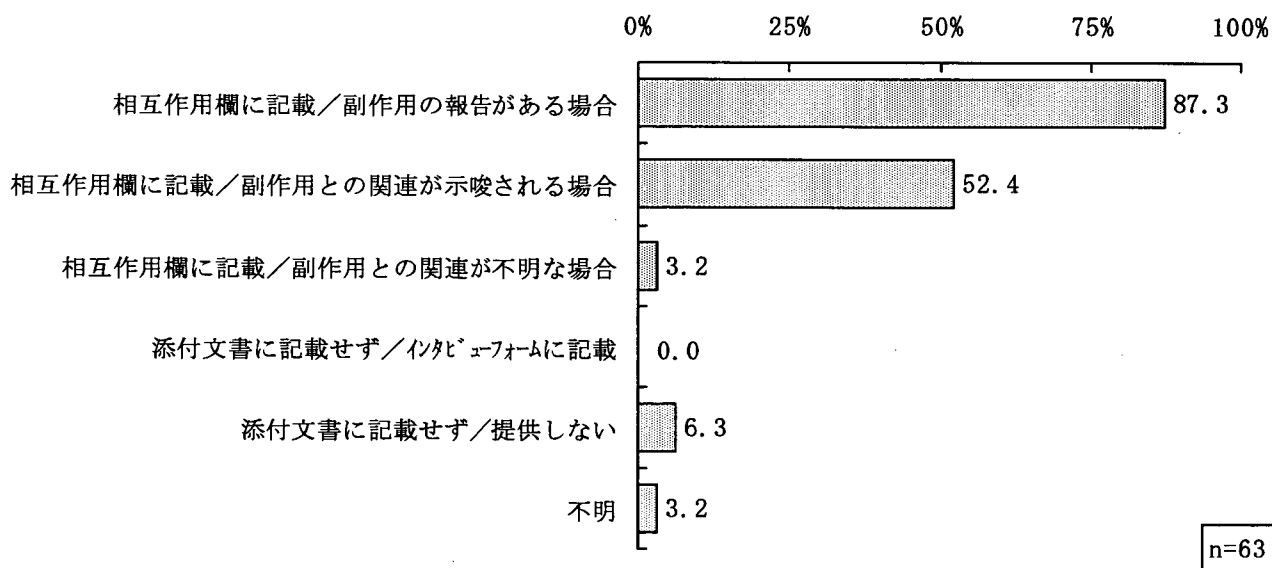


図 1 1 食品類に薬剤との薬理的な相互作用の可能性が示唆されている場合の情報提供

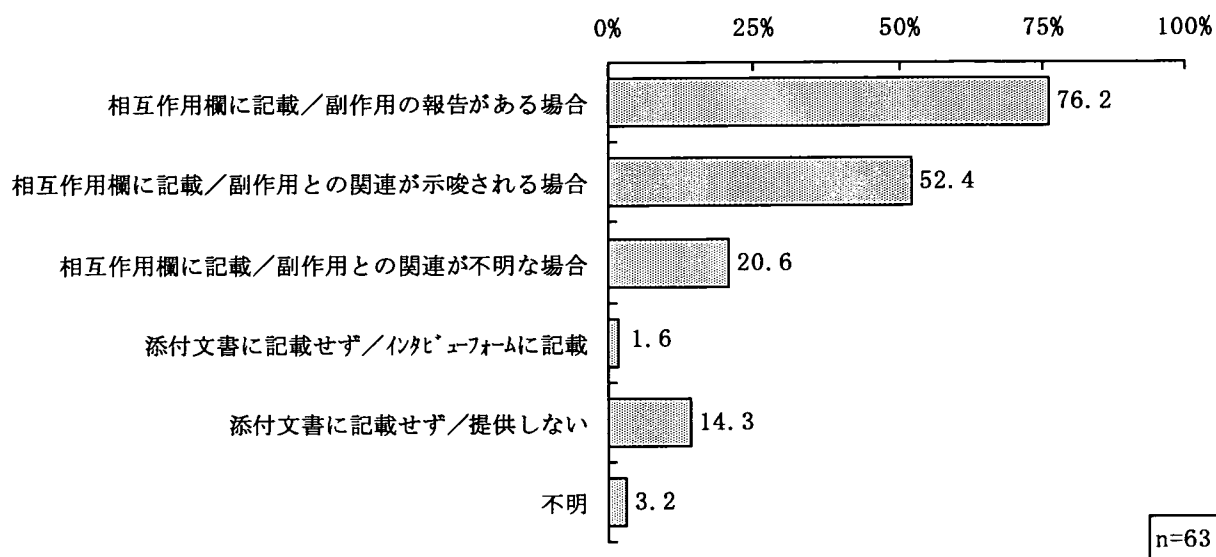


図 1 2 相互作用に関する薬物代謝・輸送分子種が判明している場合の分子種の記載

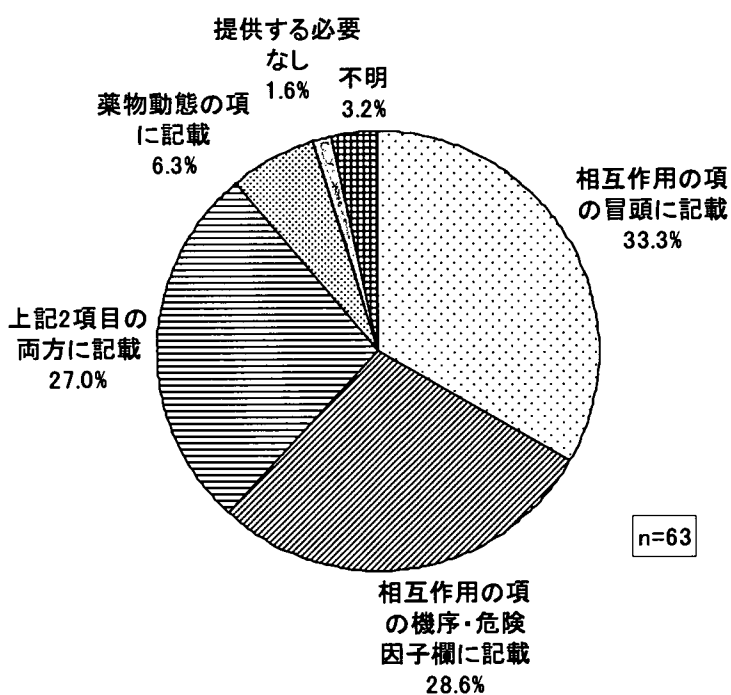


図 1 3 情報がある場合に「臨床症状・措置方法」(相互作用欄)に記載する事項

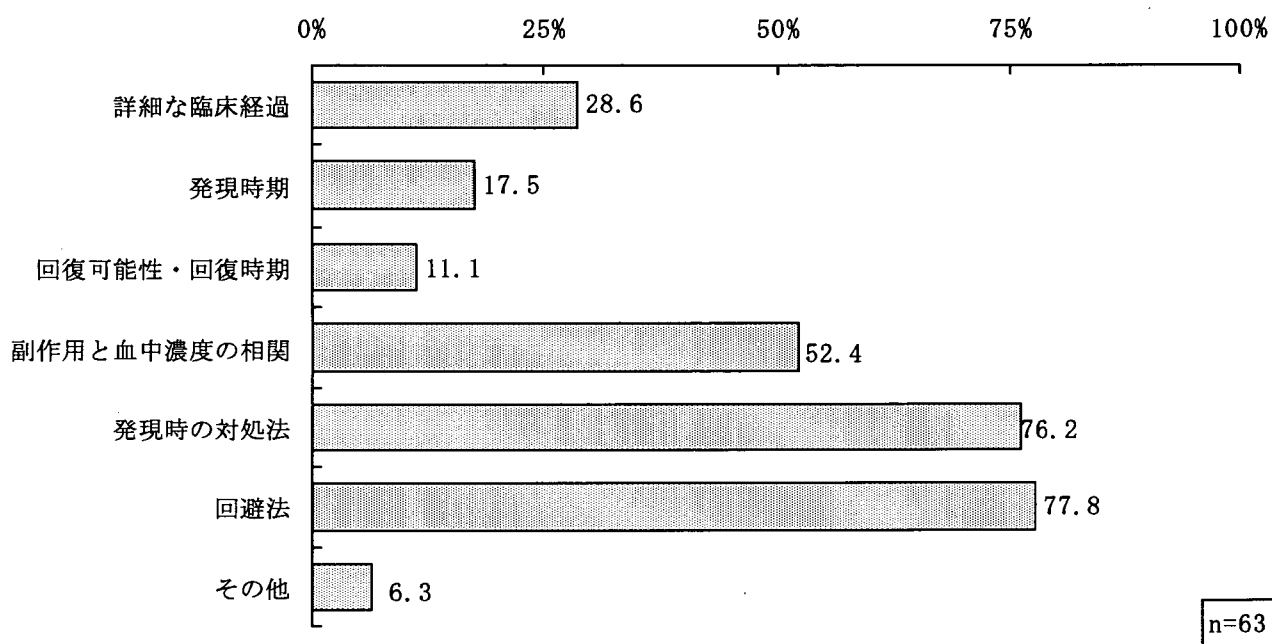


図 1 4 情報がある場合に相互作用欄に記載する事項

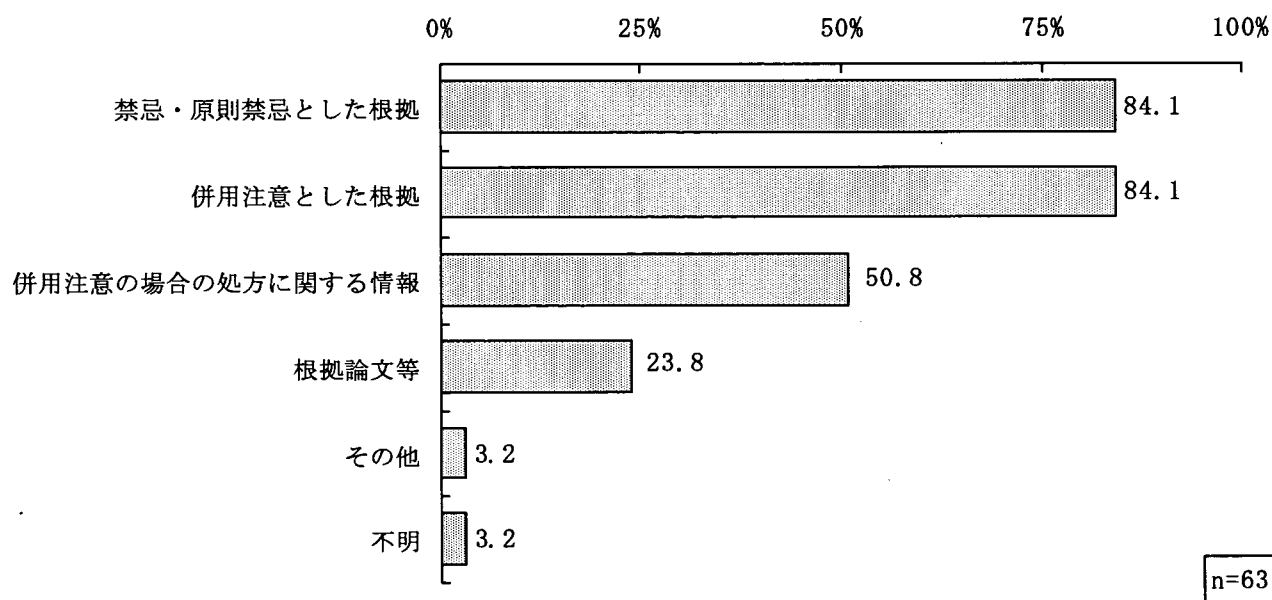


図 1 5 情報がある場合に添付文書の薬物動態欄に記載するもの

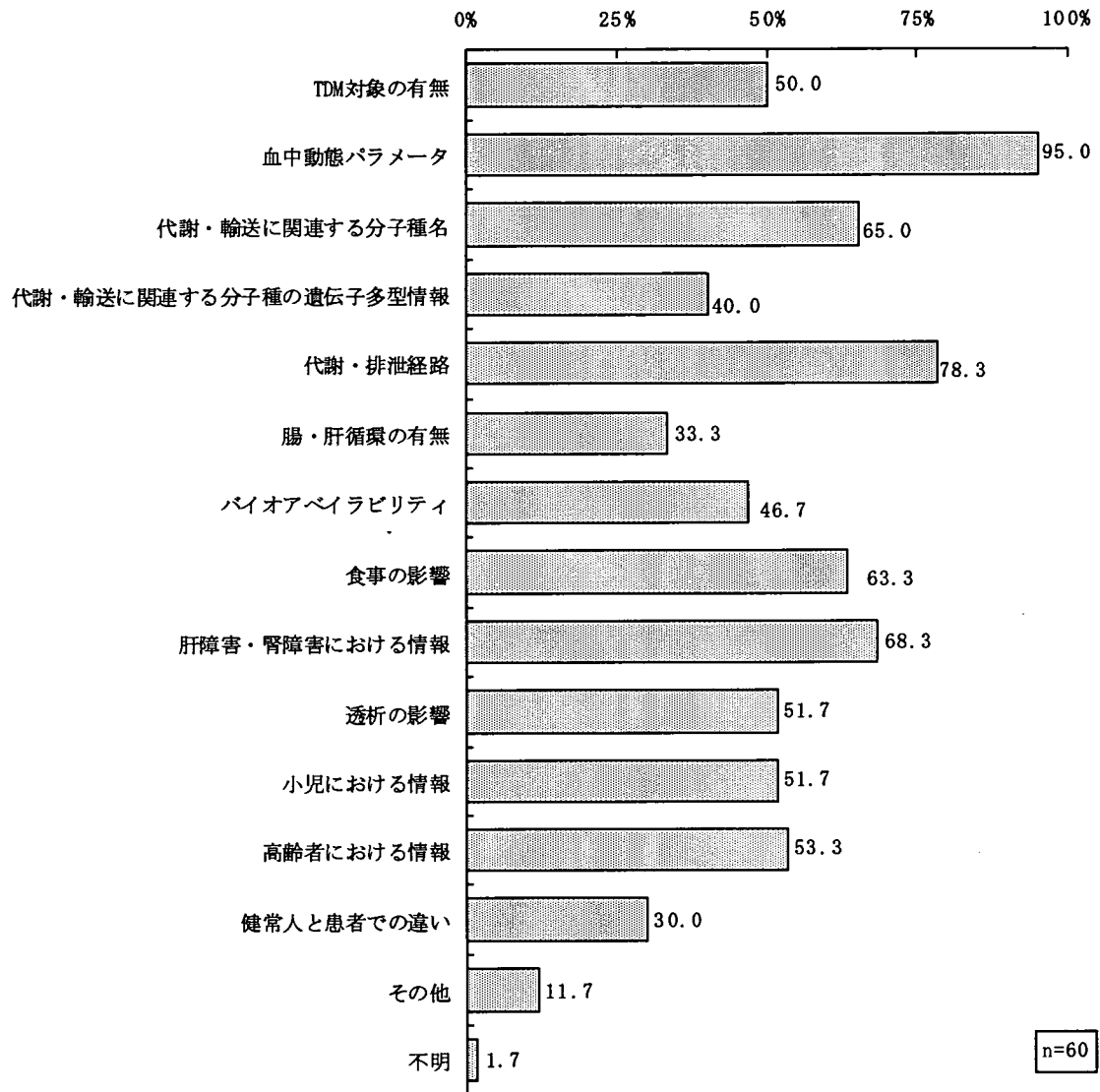


図16 ファーマコゲノミクス情報がある場合の情報提供

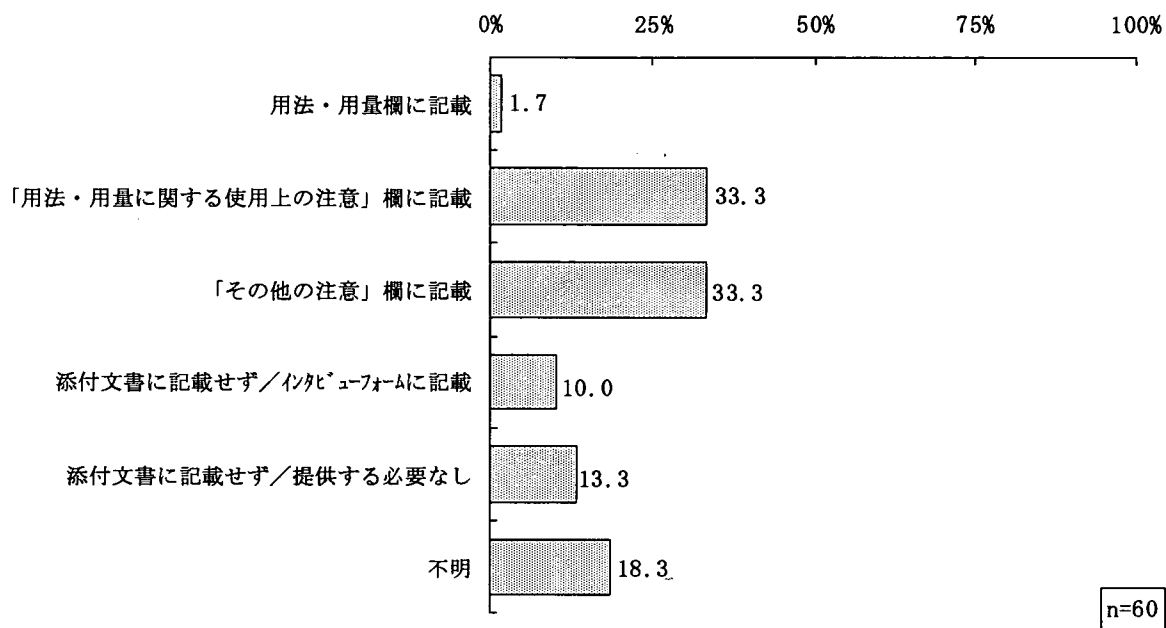


図17 副作用報告をもとにした添付文書の改訂

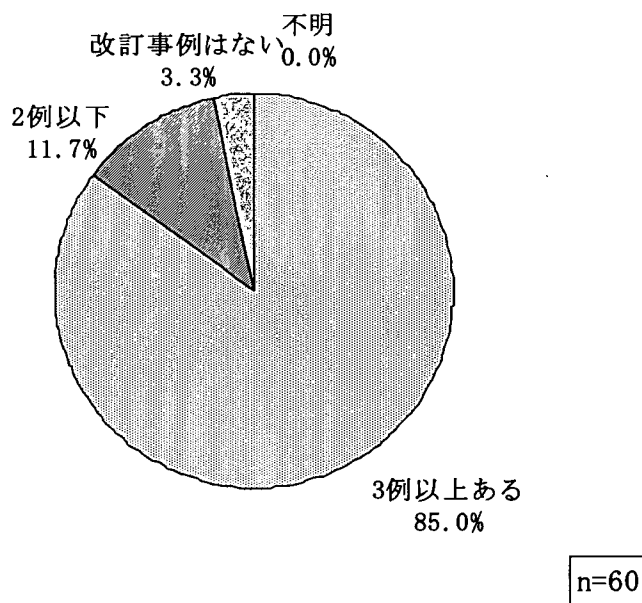




図18 相互作用報告をもとにした添付文書の改訂

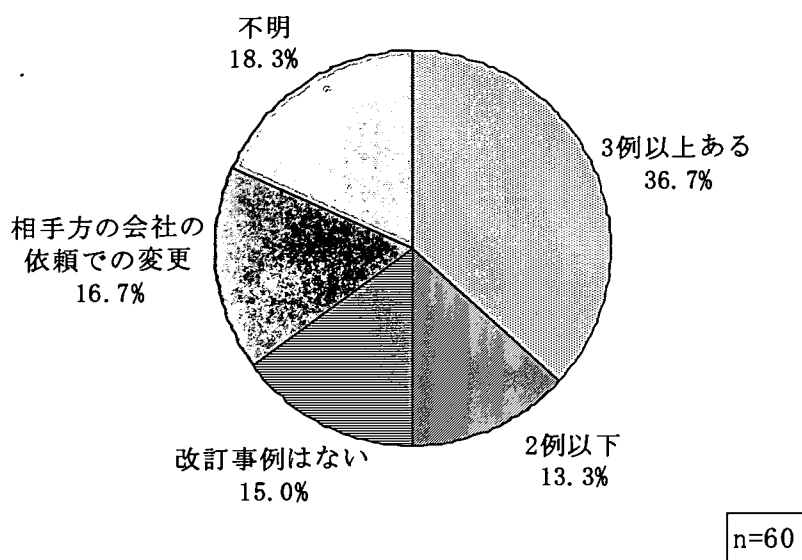


図19 副作用に関する情報を入手した場合の添付文書記載の変更時点

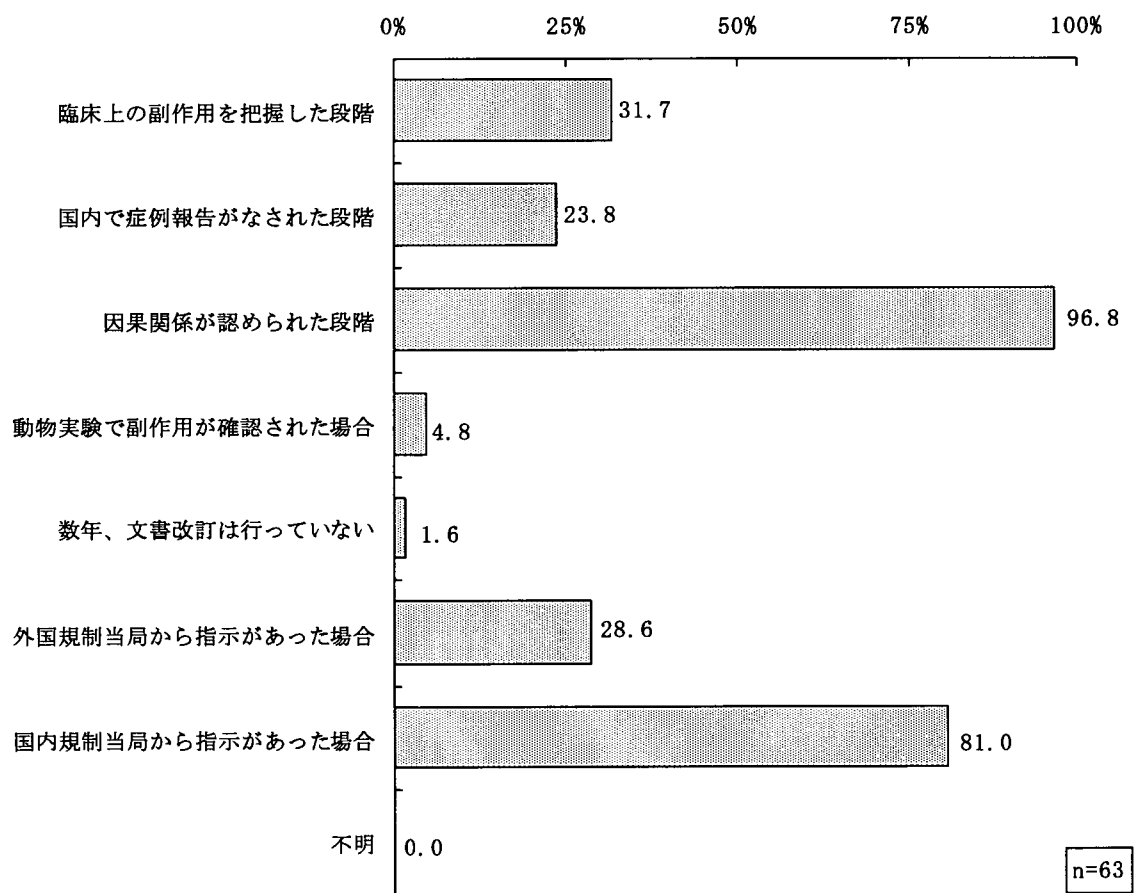


図 2 0 相互作用に関する情報を入手した場合の添付文書記載の変更時点

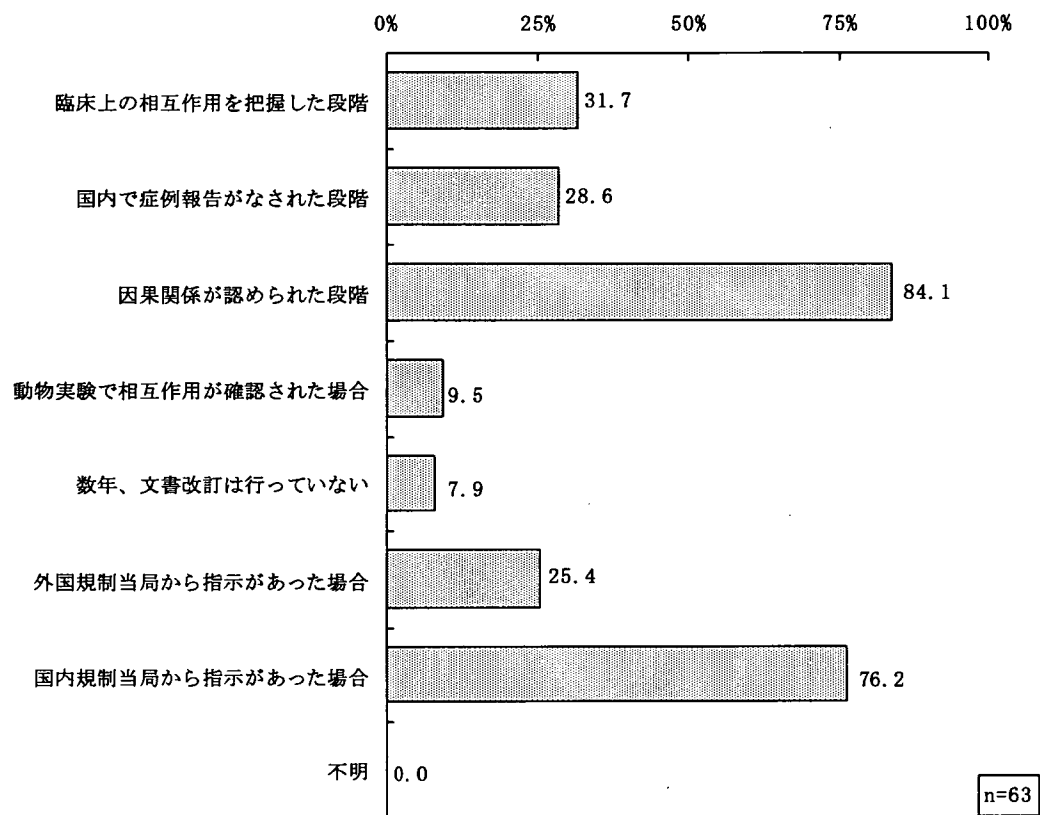


図 2 1 臨床での薬物動態相互作用による副作用の報告入手時の対応

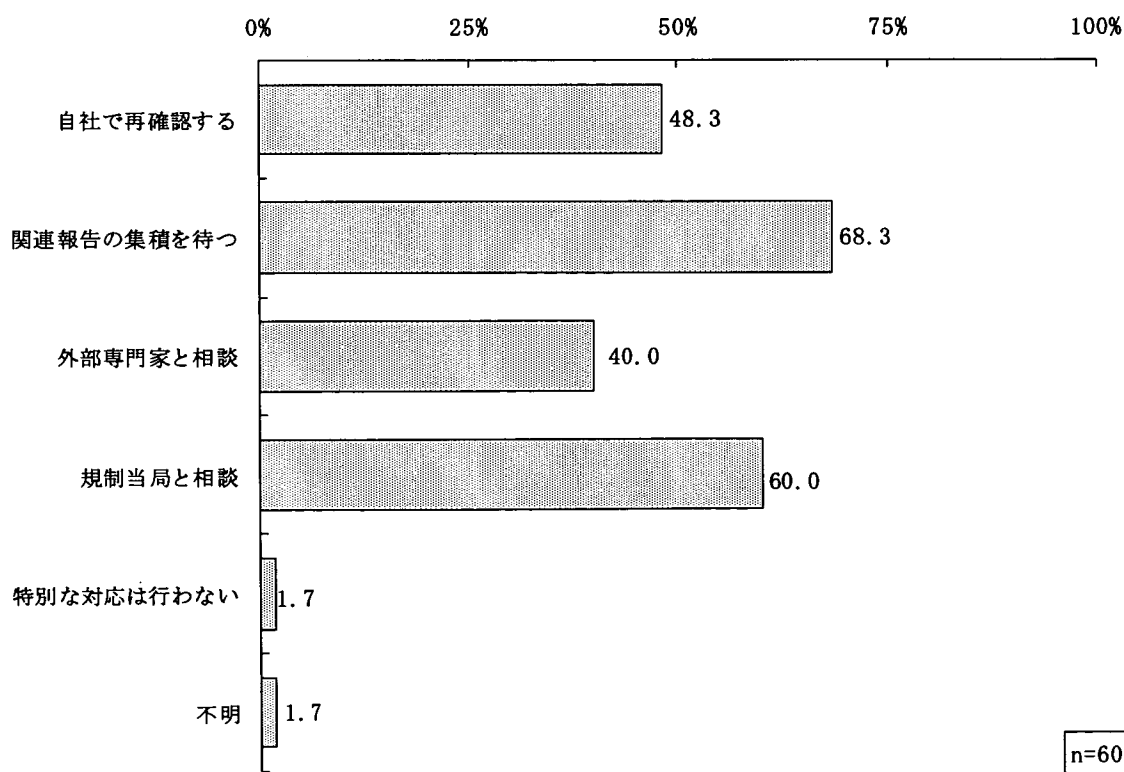


図 2 2 臨床薬物動態試験での薬物動態相互作用を示唆する報告入手時の対応

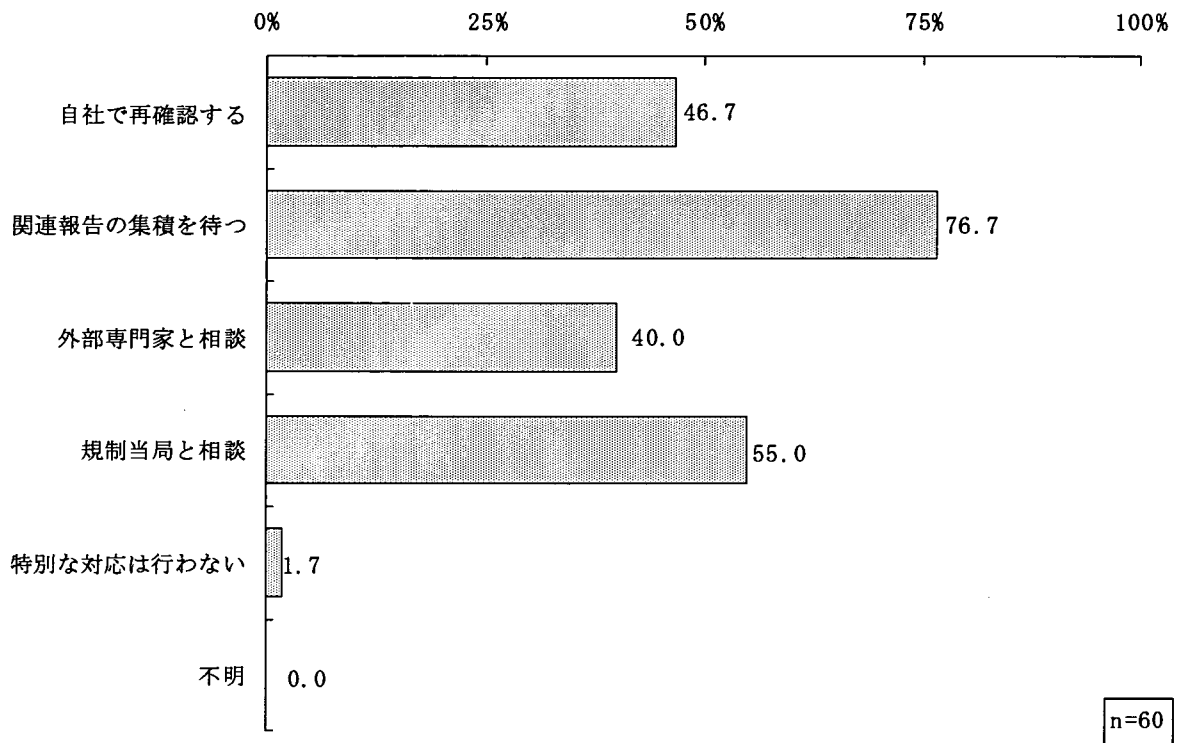


図 2 3 in vitro の薬物動態相互作用を示唆する報告入手時の対応

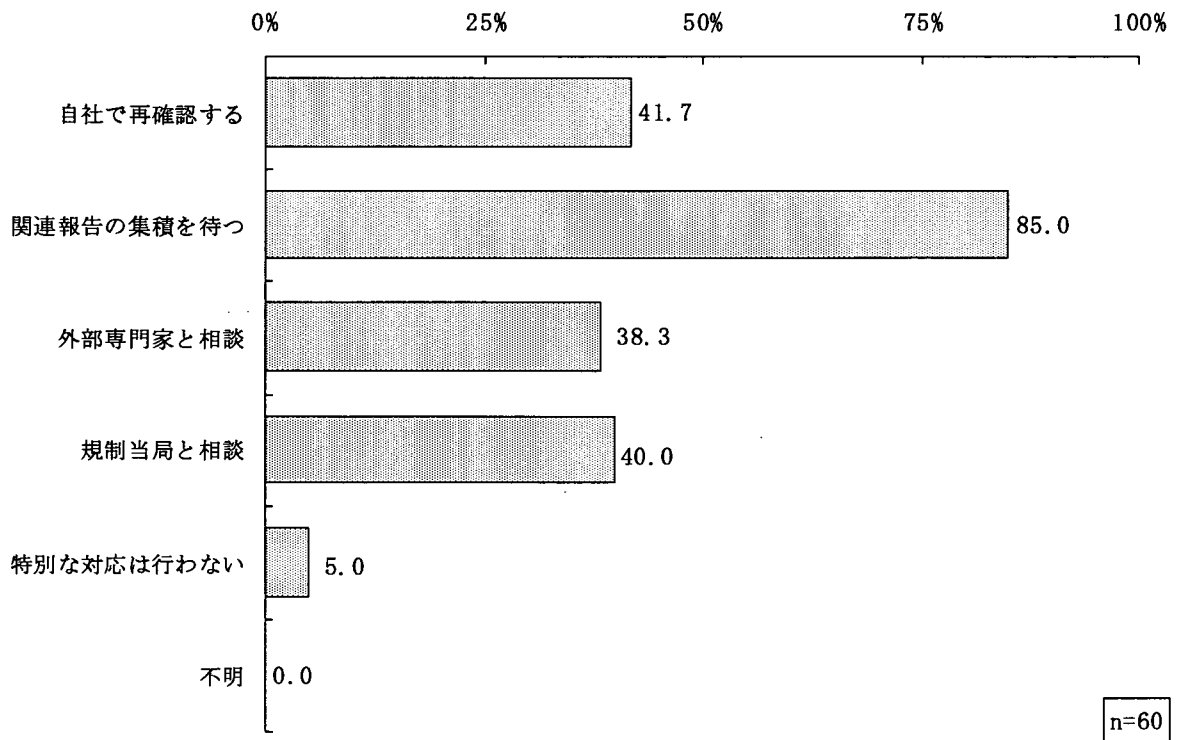


図 2 4 添付文書改訂の際に簡素化すべきこと

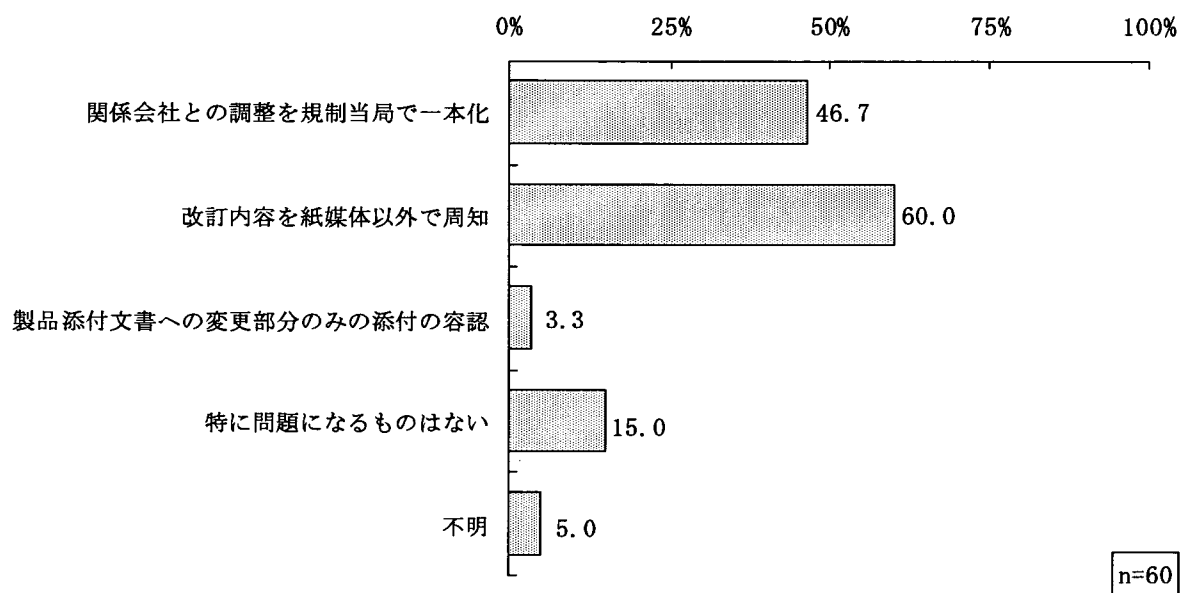


図 2 5 添付文書改訂の障害

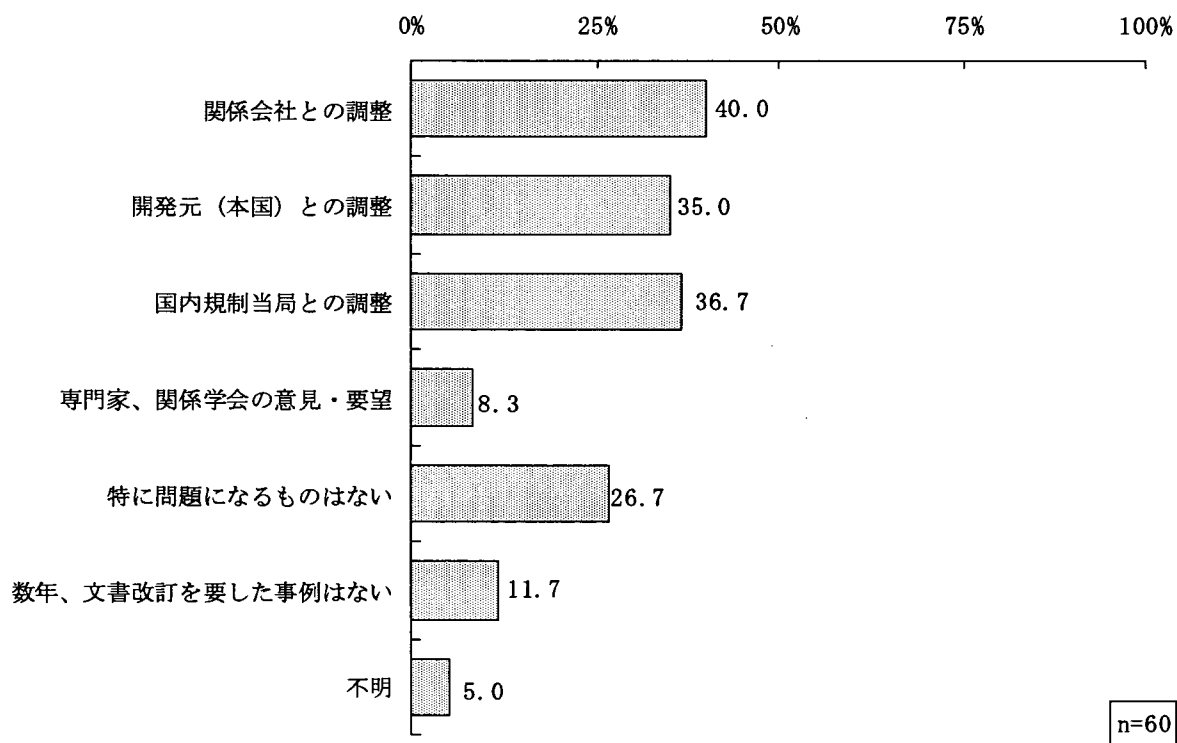


図 2 6 回答者の専門領域

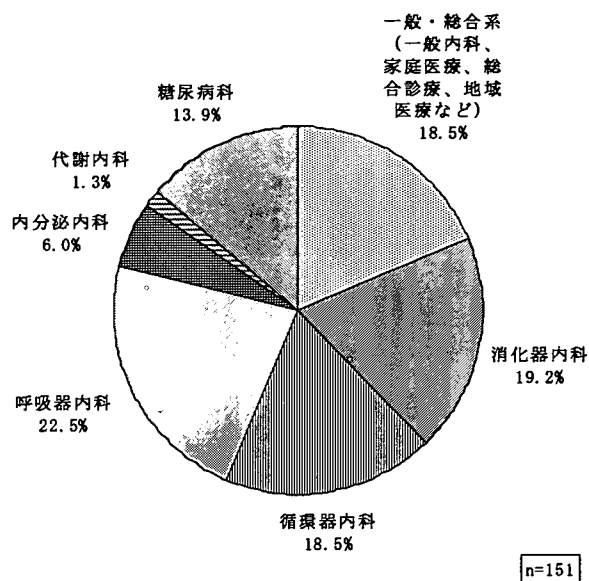


図 2 7 回答者の所属

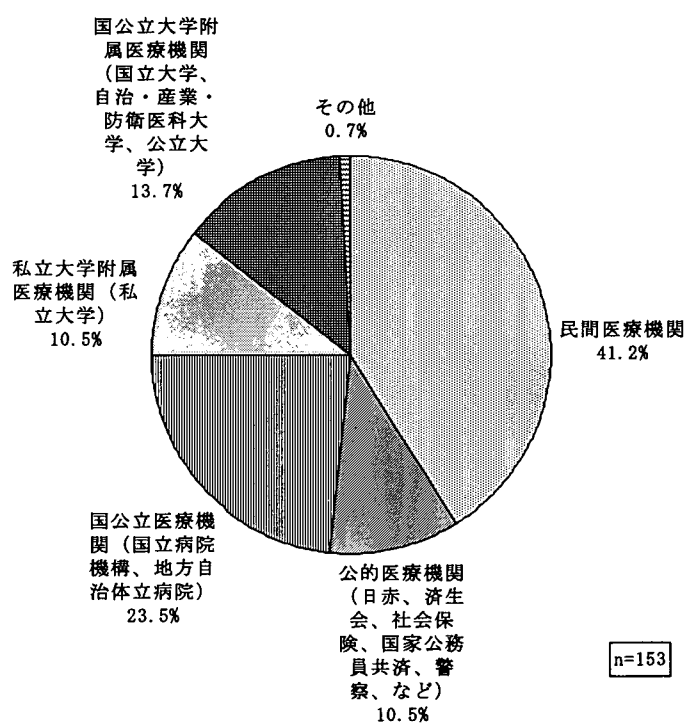


図 28 医薬品情報の入手経路

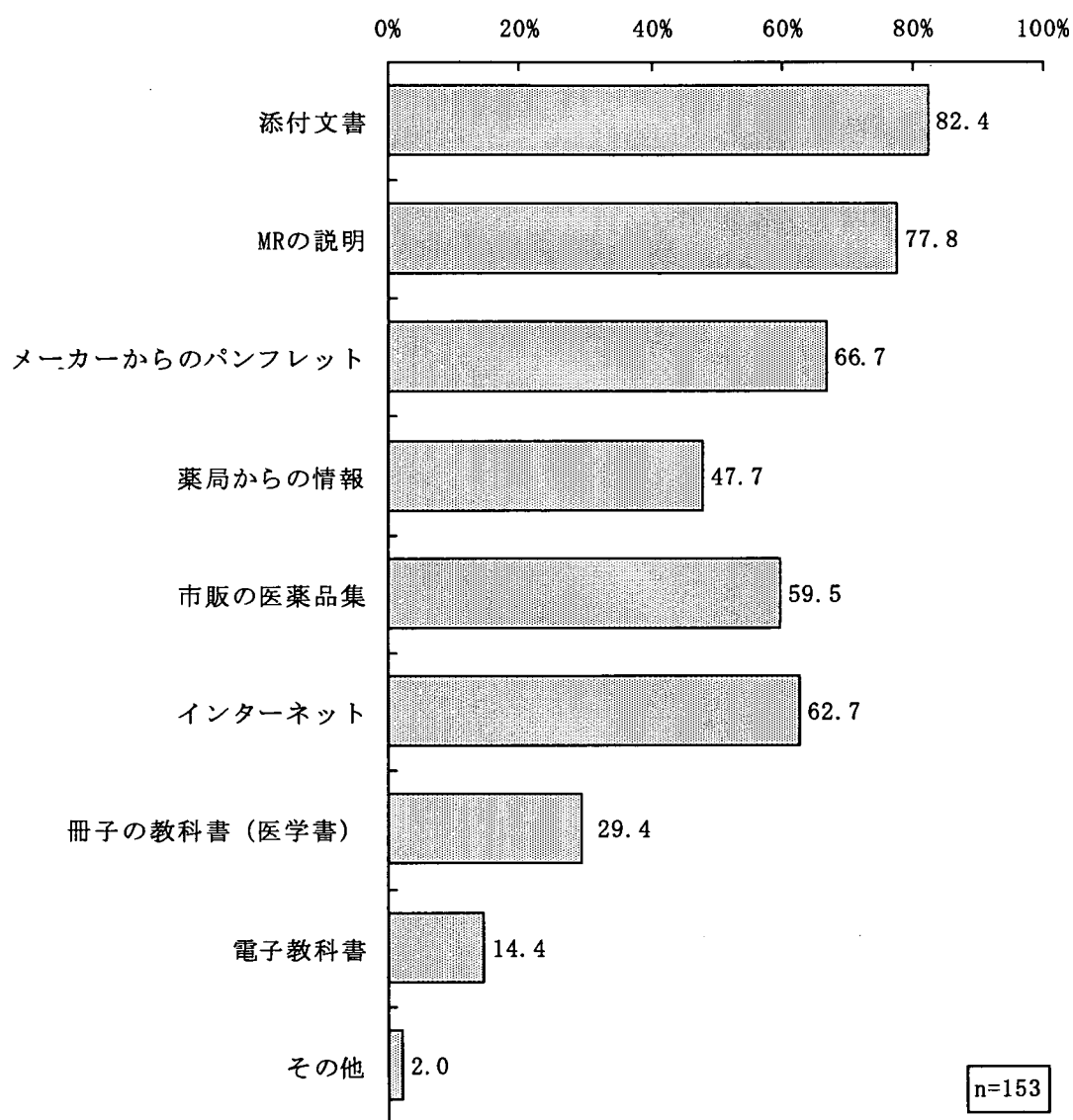


図 2 9 添付文書の記載順序について

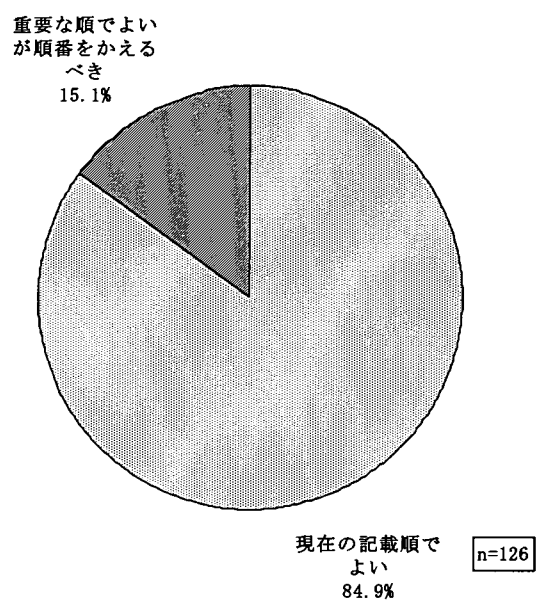


図 3 0 相互作用欄の一覧表形式について

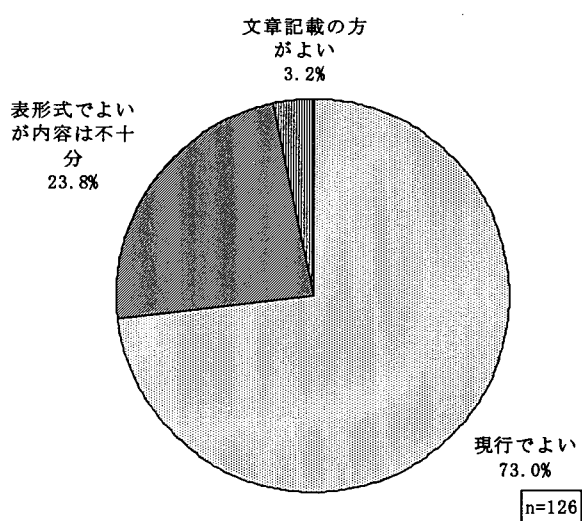


図 3 1 情報がある場合に相互作用欄（一覧表）に記載すべき項目

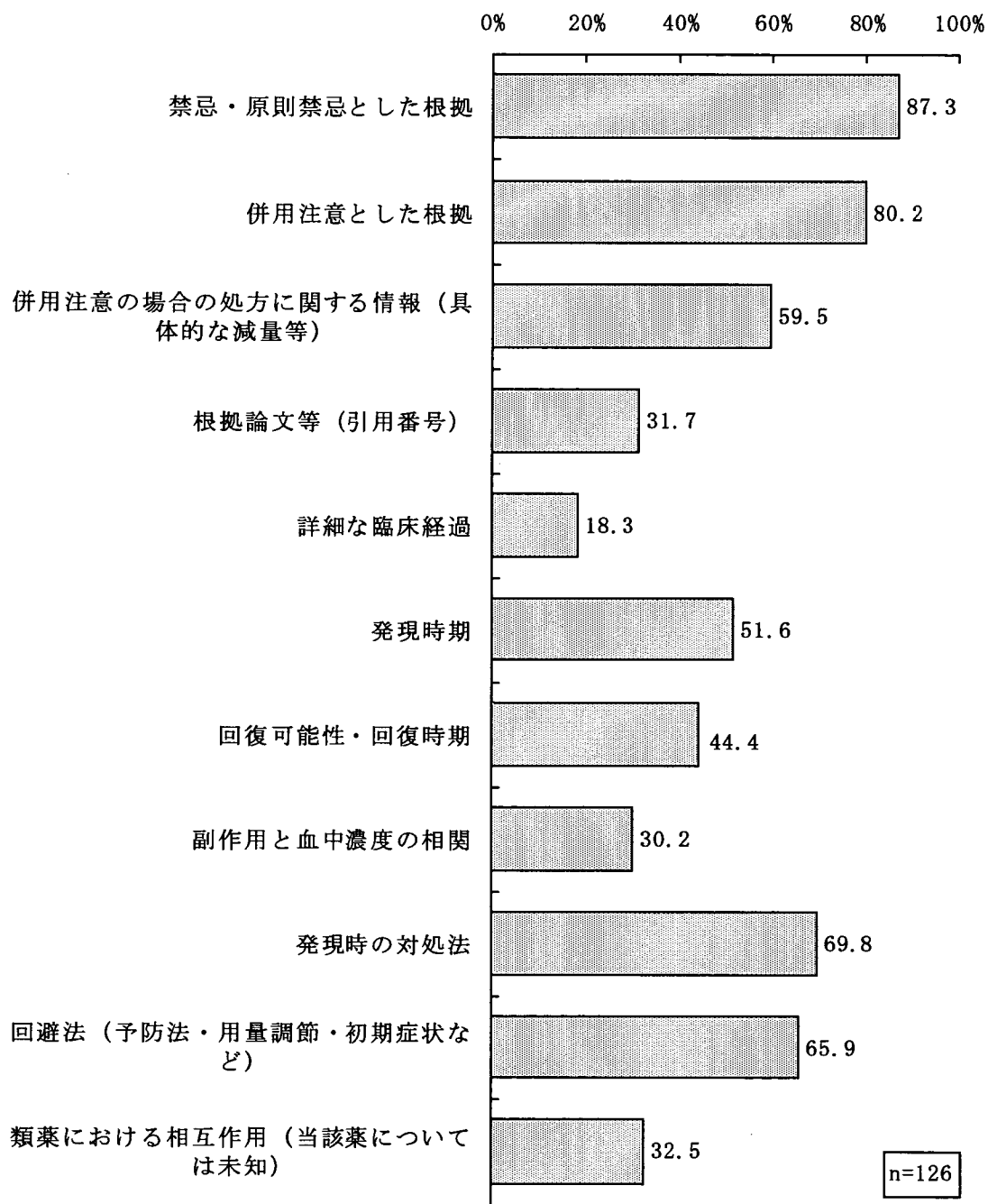




図 3 2 相互作用欄での薬剤の記載方法について

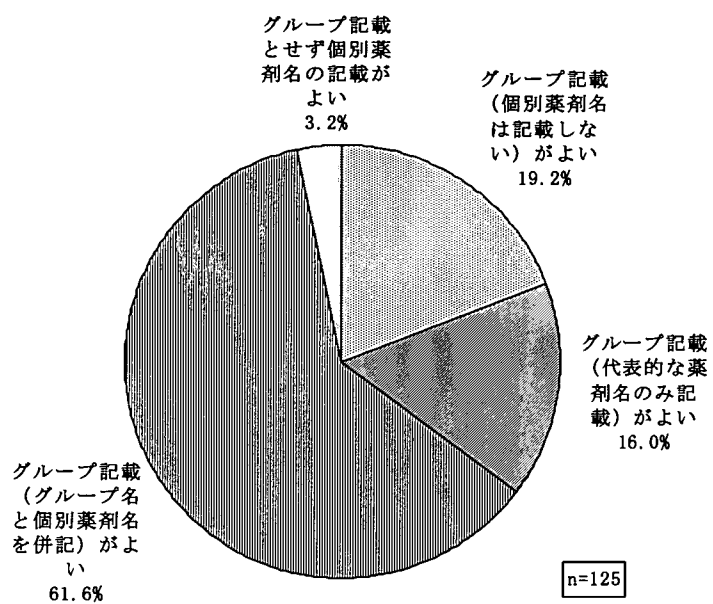


図 3 3 グループ内での記載順序

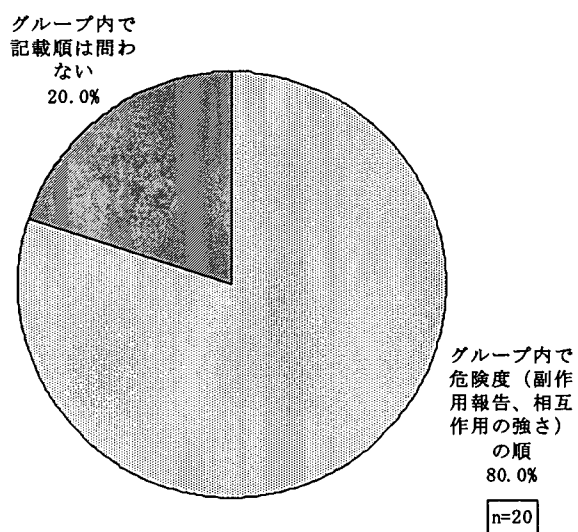


図34 食品成分（サプリメントを含む）による薬剤の血中レベルの変動が大きい場合の情報提供

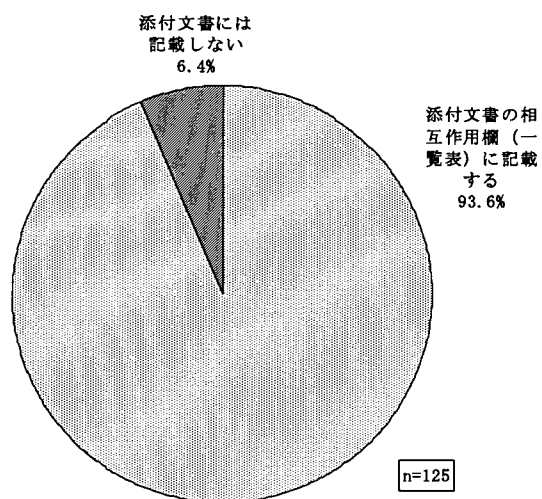


図35 食品成分（サプリメントを含む）に薬剤との薬理学的な相互作用が示唆されている場合の情報提供

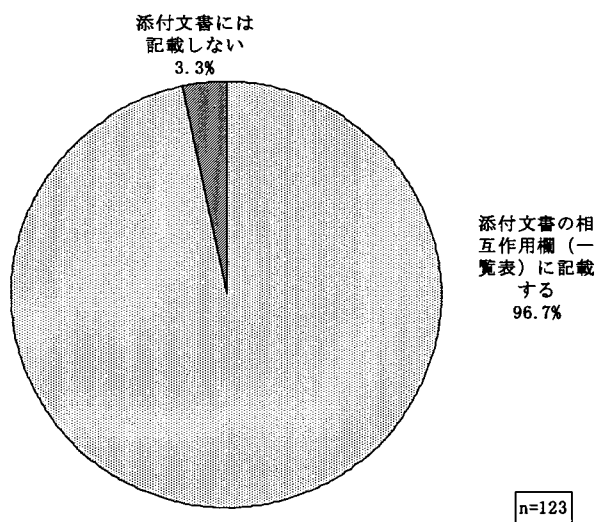


図 3 6 併用による薬物動態変動が大きい場合の情報提供

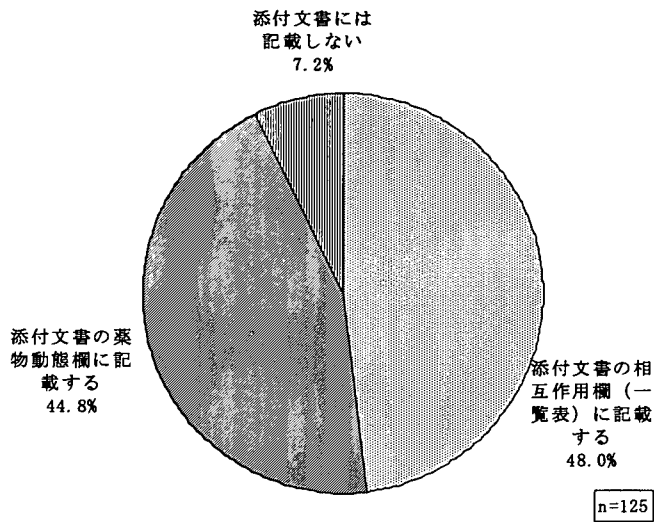


図 3 7 in vitro 試験で強い相互作用が認められた場合の情報提供

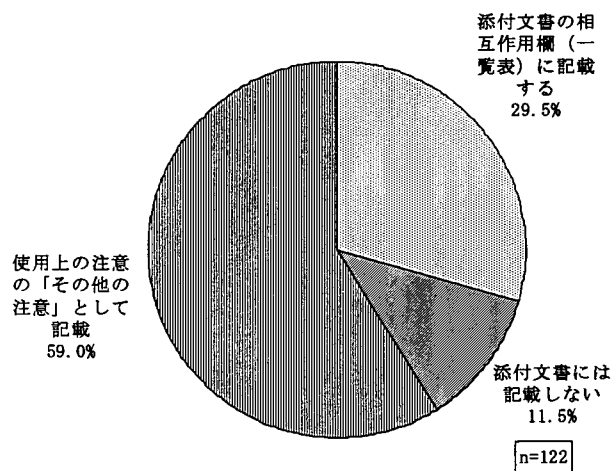


図 3 8 併用により動物試験で重大な相互作用が生じる場合

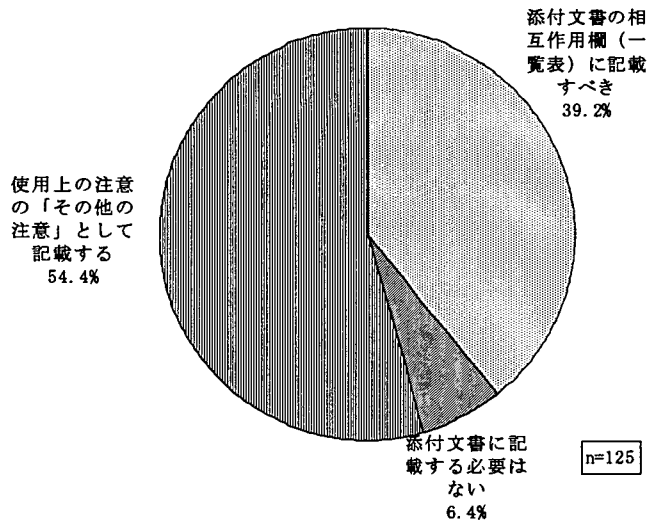


図 3 9 相互作用に関する薬物代謝・輸送分子種が判明している場合の分子種の記載

